

【短報】滋賀県で採集されたアカハネムシの記録

滋賀県ではレッドデータリスト作成の一環として県内の昆虫リスト作成を行っている。本報告では手許にある滋賀県産のアカハネムシ科の種について報告する。

報告において、種の同定は筆者の一人斎藤が行った。また、採集者はすべて筆者の一人山本であるため、データには記していない。なお、データに記したFIT (図1) とはフライトインターセプショントラップ (flight interception trap) で、その構造は、地面に縦 21 cm×横 31 cm×高さ 5 cm のプラスチックトレイを設置し、短辺の中央両側に立てた金杭間に障壁用の透明ゴミ袋をターンクリップで固定したものである。トレイ内には水道水を張り、腐敗防止用に酢酸液 (市販の写真用停止液) を添加し、回収は 7 日毎に行い、適宜給水と酢酸液の補充を行った。設置期間 (設置数) は、東近江市紅葉尾町; 2007 年 5 月 3 日の設置 (5 基) 以来、調査を継続中である。市町名については、市町合併後の現時点のもので示した。

1. アカハネムシ *Pseudopyrochroa vestiflua* (Lewis, 1887)
1ex., 東近江市紅葉尾町, 30. V. 2009, FIT (No.4); 1ex., 15. V. 2010, FIT (No.1); 1ex., 15. V. 2010; 1ex., 日野町竜王山, 4. V. 1998; 1ex., 高島市新旭町饗庭, 22. V. 2004; 6exs., 多賀町杉, 13. V. 2001; 1ex., 長浜市余呉町田戸, 12. V. 2002.
2. オニアカハネムシ *Pseudopyrochroa japonica* (Heyden, 1879)
2exs., 東近江市紅葉尾町, 19. V. 1991; 1ex., 5. VI. 2010, FIT (No.4).
3. ムナビロアカハネムシ *Pseudopyrochroa laticollis* (Lewis, 1887)
2exs., 東近江市紅葉尾町, 17. V. 2009, FIT (No.1,4); 1ex., 22. V. 2010, FIT (No.4); 1ex., 12. V. 2012, FIT (No.4); 1ex., 彦根市中山, 29. IV. 2000; 1ex., 米原市山東町清滝山, 13. IV. 2002; 1ex., 多賀町高室山, 27. IV. 2002; 2exs., 長浜市余呉町針川, 25. V. 2002.

考察

本報告では、3 種 (24 頭) を報告した。本県ではこれまでのアカハネムシ科の記録種はクシヒゲピロウドムシ、オニアカハネムシ、アカハネムシ、ムナビロアカハネムシ、ヒメアカハネムシの 5 種 (新保・保積, 1979) であるが、採集時期が明確に提示されていない。本報告では、アカハネム



図1. フライトインターセプショントラップ。

シは 5/12 ~ 5/30, オニアカハネムシは 5/19 ~ 6/5, ムナビロアカハネムシは 4/13 ~ 5/25 に得られている。また、記録種は上記以外に、ナミヘリハネムシ *Ischalia patagiata* Lewis, 1879 (和名は, Saitô, 2011) の記録があるが (山本, 2005), 本種は現在の所属はヘリハネムシ科であることから (Nikitsky, 1992; Saitô, 1994), 滋賀県におけるアカハネムシ科の記録種数は 5 種となる。近府県では福井県で 13 種 (2002), 京都府で 11 種 (2002) が記録されていることから (ヘリハネムシを除いた種数), 滋賀県における未記録種の追加が期待できる。調査を継続したい。

引用文献

- 福井県県民生活部自然保護課, 1998. アカハネムシ科 Pyrochroidae. p.216, 福井県昆虫目録 (第 2 版). 567pp.
- 京都府企画環境部環境企画課, 2002. 京都府自然環境目録鞘翅 (コウチュウ) 目. 京都府文化環境部自然環境保全課 (オンライン). http://www.pref.kyoto.jp/kankyo_red/1214198141184.html
- Nikitsky, N. B., 1992. Ischaliidae. In Lera, P. A. (ed.), *Oprelital' Nasekomykh Dal' nego Vostoka SSSR v Shesti Tomakh*, 3(2):497-498. (In Russian.)
- Saitô, M., 1994. A revisional study of the Japanese species of the family Ischaliidae (Coleoptera, Heteromera). *Elytra*, 22(2): 335-343.
- Saitô, M., 2011. Descriptions of two new species of the genus *Ischalia* (Coleoptera, Ischaliidae) from the Island of Shikoku, Japan. *Elytra* N.S., 1(2): 307-314.
- 佐々治寛之, 1985. アカハネムシ科. pp. 355-357, pl. 61, 黒澤良彦, 久松定成, 佐々治寛之編著, 原色日本甲虫図鑑 (III). 500pp., 保育社, 大阪.
- 新保友之・保積隆夫, 1979. 滋賀県の昆虫相. 滋賀県の自然, pp. 801-889, 滋賀県自然保護財団.
- 山本雅則, 2005. 滋賀県におけるヘリハネムシの採集記録. 月刊むし, (418): 3-4.

(山本雅則 521-1322 近江八幡市安土町宮津 1-57)
(斎藤昌弘 913-0016 坂井市三国町三国東
4 丁目 3-23-115)

【訂正】

野村周平, 2012. 西表島で中瀬式ライトトラップ(NLT)によって採集されたアリヅカムシ. さやばねニューシリーズ, (8):30-34.

上記論文内の表1について, 不備がありました. ご迷惑をお掛けした著者と読者に対してお詫び申し上げますとともに, 表1を以下のとおり訂正します.

(編集委員長 吉富博之)

表1. 2012年7月, 西表島におけるNLT調査で採集されたアリヅカムシ一覧.

設置状況	場所	干立A	干立B	高那	相良川	後良川	干立C	干立D
	日付	23日	23日	24日	25日	25日	26日	26日
	回収トラップ数	6	6	6	6	3	5	5
	環境	マングローブ	草地	海岸	亜熱帯林	マングローブ	草地	マングローブ
	天候	雨	雨	晴	曇	曇	雨	雨
	風	+++	+++	+++	+	+	++++	++++
種名	<i>Nipponozethus?</i> sp.							
	<i>Biblopectus?</i> sp.					1♂		
	<i>Aphilia</i> sp.				1♂			
	ネジレフサヒゲ				1♂			
	ハセガワモモブト		20♂	3♂	8♂		22♂	
	シェンクリングモモブト		1♂	1♂	14♂		1♂	
	ババツノヒゲ				4♂		6♂	
	<i>Harmophorus</i> sp.							
	アシベ	47♂	124♂	3♂	1♂	81♂	2♂	20♂
	アマミイソ			1♂9♀				
	チビマル	2♀	3♂3♀				1♂	
	<i>Trissemus</i> sp.				2♂1♀			
	<i>Centrophthalmus</i> sp.		6♂2♀	1♀				
合計	種数	2	5	5	7	2	5	1
	個体数	49	159	18	32	82	32	20

表1. 続き.

設置状況	場所	大正池A	大正池B	干立B	マーレー川	合計
	日付	27日	27日	28日	28日	
	回収トラップ数	6	6	6	6	
	環境	池そば	亜熱帯林	草地	亜熱帯林+マングローブ	
	天候	曇時々雨	曇時々雨	晴時々曇	晴時々曇	
	風	+	+	+++	+++	
種名	<i>Nipponozethus?</i> sp.	1♀	1♀			2♀
	<i>Biblopectus?</i> sp.					1♂
	<i>Aphilia</i> sp.					1♂
	ネジレフサヒゲ					1♂
	ハセガワモモブト	6♂	16♂	8♂	1♂	84♂
	シェンクリングモモブト	8♂	9♂	14♂		48♂
	ババツノヒゲ	4♂	4♂		1♂	19♂
	<i>Harmophorus</i> sp.		2♂			2♂
	アシベ			19♂	5♂	302♂
	アマミイソ					1♂9♀
	チビマル			21♂23♀		25♂28♀
	<i>Trissemus</i> sp.				1♂	3♂1♀
	<i>Centrophthalmus</i> sp.			2♂1♀		8♂4♀
合計	種数	4	5	5	4	13
	個体数	19	32	88	8	539